

十勝毎日新聞

発行所
十勝毎日新聞社
〒080 帯広市東1条南8丁目
電話=編集②2121、広告
③2323、総務・販売④2222
©十勝毎日新聞社 1987

宇宙誘致への宣言

宇宙開発はどんな方向に進むのでしょうか。向テノボに進むのか、向テノボに近づいて開発を進めるのか事業団。宇宙開発委員が六月に長期政策を発表したが、事業団としては日ロロケット(六十七年二月予定)をつくり、成功させるのが何よりも仕事。それで通信、放送の色々な衛星を上げるが、その目玉になるのがテノボ中継衛星を上げることだ。

宇宙開発事業団理事長
大澤 弘之氏 (63)



日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。昭和七十年に上げたかと思はれている。昭和七十年に上げたかと思はれている。

21世紀見据え地道に研究開発、北の方がいい

「航空宇宙産業基地を自ら聞か、それは地道に、」

大正十三年札幌生まれ、大正十三年札幌生まれ、大正十三年札幌生まれ。

送る時代がくると、HOPPEはいつ上がり、どこに着陸場にするのか。

最初は無人の地。HOPPEはH-IIの先に上げて、着陸場設計まで、

ので最初のHOPPEが北海道に降るとは、人のいない海か、太平洋の島か、オーストラリアか、どこになるか。

寒さは悪条件。二十一世紀に、宇宙にどんな打ち上げの場所があるか、あれだけの広い場所がある。

「寒さは悪条件。二十一世紀に、宇宙にどんな打ち上げの場所があるか、あれだけの広い場所がある。」

「寒さは悪条件。二十一世紀に、宇宙にどんな打ち上げの場所があるか、あれだけの広い場所がある。」

まず、米がつくるスペースステーションに日本がH-IIで商売を上げる。課題は、この先は誰のテーマか、この先は誰のテーマか、この先は誰のテーマか。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

日本人を宇宙へ送り、活動は二〇〇〇年以降だ。長期想をきいて。しかし、打ち上げは昭和七十年に上げたかと思はれている。

年間キヤンペーン「目指せ宇宙基地」第七部